

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】本邦における先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症の臨床像に関する研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部小児科学講座 須田 憲治

【研究分担施設・研究責任者】

・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦 2000 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 12 月 31 日までの間に診断
- 2) 受診科：久留米大学病院/医療センター 小児科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【※詳細に記載すること（性年月日、人種、性別、初診日、初診時の症状、受診契機、既往症/合併症、家族歴、診断日、診断方法、診断名、冠動脈走行形態、心筋虚血検査の有無と結果、診断後の心イベントの有無、最終予後、インターベンションの回数・日付・内容、インターベンション前の運動管理と内服薬、最終インターベンション後の運動管理と内服薬）】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症の臨床像についての解明を目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】 研究実施許可日から西暦 2025 年 3 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：富山大学附属病院小児科・講師 廣野 恵一

問い合わせ担当者：富山大学附属病院小児科・講師 廣野 恵一

電話: 076-422-2281 ※研究内容について対応できる担当者の直通を記載

E-mail: khirono@med.u-toyama.ac.jp

【研究分担施設・研究責任者】（別紙）

- 富山大学 小児科学講座 廣野 恵一
- 岡山大学 心臓血管外科講座 鈴木 浩之
- 国立循環器病研究センター 小児循環器科 黒崎 健一
- 群馬県立小児医療センター 循環器科 池田 健太郎
- 榊原記念病院 小児循環器科 上田 知実
- 広島市立広島市民病院 循環器小児科 中川 直美
- 静岡こども病院 循環器科 医長 新居 正基
- 福岡こども病院 循環器科 医長 倉岡 彩子